

令和7年度第9回 伊豆市教育委員会会議録

期 日 令和7年12月23日（火） 午後6時00分から午後7時30分まで
会 場 伊豆市役所生きいきプラザ 談話室
出席者 佐藤雅彦委員、勝呂留奈委員、梅原一仁委員、猪股園恵委員
鈴木洋一教育長
委員及び傍聴人以外の出席者
教育委員会教育部
部長 小塚剛、学校教育統括監 三田治樹、学校教育課長 塩谷俊一、
社会教育課長 森嶋哲男、学校教育課主幹 小澤真紀、
学校教育課主査 高田良子

1 開 会 （鈴木教育長）

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

教育長より、以下の項目について資料に基づき報告及び説明がされた。

(1) 前回教育委員会以降の主な行事等

11月28日 12月議会（初日）
29日 青少年健全育成大会、県市町駅伝競走大会選手壮行会
30日 伊豆市長杯学童野球大会
12月1日 熊坂小学校指導訪問
2日 ～4日議会（一般質問）
5日 県市町対抗駅伝競走大会（前夜祭）
6日 県市町対抗駅伝競走大会（当日）
7日 議会（議案質疑）
9日 市内校長会
15日 年末交通安全運動街頭指導、修善寺小学校指導訪問
19日 議会（教育厚生委員会）
22日 市内学校長人事構想面談
23日 市内学校終業式、総合教育会議、12月定例教育委員会

(2) 今後の予定

12月24日 県立高等学校の在り方に係る協議会
26日 仕事納め
27日 ～1月4日 閉庁日
1月5日 仕事始めの式

6日	市内学校始業式
8日	市内園長・センター長・校長会
11日	二十歳を祝う式典、消防団出初式
13日	第3回市就学支援委員会
15日	静東教育事務所個々面談、学校保健理事会
18日	伊豆市駅伝大会
22日	静東管内教育長会
25日	あすなる忌、ふるさと会イベント
26日	田方地区教育長会
27日	実学講座（中2、義8年対象）、定例教育委員会

(3) 市内小中学校の様子について

【生徒指導に関すること】

- ・ 普段の生活において以前より行動の安定を目的として医療的支援を受けている児童について、改めて医療機関を受診し、必要な対応が行われている。以前と比べ、衝動的な行動が減少し、落ち着いた様子が見られる。
- ・ 市内の電話ボックスにおいて、児童が公衆電話の緊急通報機能を不適切に使用し、警察が出動する事案が発生した。警察により児童及び保護者に対して指導が行われた。
- ・ 休み時間中に、複数の児童が校外へ出ようとする行為が確認されたため、速やかに対応し、指導を行った。
- ・ 授業中、児童の間で、他の児童の作品が不適切に扱われる事案が発生した。その後も不適切な行動が続いたため、学校において事実確認を行い、当該児童に対して指導を実施した。いじめ案件として担任が双方の保護者へ連絡をした。
- ・ 校外において、生徒による不適切な動画の撮影・送信により、SNS上で拡散する事案が発生した。全校生徒に対し、SNSの適切な利用について指導を実施した。
- ・ 昼休みの活動中に、児童間の発言をきっかけとして、一部の児童が感情的な行動をとる事案が発生した。教員が状況を確認した上で、関係する児童に対し、適切な人間関係の持ち方を指導した。
- ・ 部活動に関して、保護者から、生徒の人間関係に関する相談が寄せられた。

【その他】

- ・ 年末は各学校より、インフルエンザによる学級閉鎖の報告が相次いだ。
- ・ 企業版ふるさと納税の活用方法で、伊豆中学校が取り組んでいるXR防災について、表彰を受ける予定である。1月13日には企業への感謝状贈呈式、16日には内閣府主催の地方創生担当大臣表彰が行われ、代表生徒2名、市長、関係者及び校長が参加する。また、29日には参観会・懇談会を実施し、生徒による活動紹介を行う予定である。

教育委員：中学校において動画が拡散された問題については、非常に重く受け止めるべき

案件である。今後、情報モラルに関する講演会が予定されているとのことだが、児童生徒だけでなく保護者にも、正しい情報モラルやSNSを介したやり取りの危険性について理解を深めてほしい。

教 育 長：今回は、保護者が管理している端末が使用されていたことから、比較的早い段階で事案を把握することができた。

教育委員：生徒による不適切な撮影行為が確認された件は、軽い気持ちで行った行為が、短時間で広く影響を及ぼすおそれがあることを強く感じた。

伊豆の国市内の病院から被疑者が逃走した事案が発生した際、土肥小中一貫校においても引き渡し措置が取られたと聞いているが、この対応は田方地区全体を対象とした措置であったのか。

教 育 長：伊豆の国市においては、騒動のあった病院が所在する自治体であり、被疑者の所在が不明であったことから、休校の措置が取られた。伊豆市については、警察から連絡が入った時点で既に登校時間帯であったため、集団登校等、安全に配慮した登校を徹底するよう各校に指示した。その後、昼を過ぎても被疑者が確保されない状況が続いたことから、安全確保の観点により、引き渡し措置を実施した。

教育委員：別件として、長泉町においても強盗事件の被疑者が逃走している事案があると聞いている。このような場合、状況によっては休校等の措置を取ることも想定されるが、その判断に当たっては、警察と教育委員会が直接連絡を取り合う体制となっているのか。

教 育 長：まず市の危機管理課に連絡が入り、学校を含めた市内全体に情報が共有される。

教育委員：何事も連携が大事だと感じた。

統 括 監：保護者の中には、その報道により確保の情報を把握していた方もいたと考えられるが、警察からの正式な発表がない段階で、学校として引き渡し措置を解除することはできず、判断に苦慮した。また、報道内容の正確性を確認できない状況もあり、対応に慎重を要する場面であった。

教育委員：小学校低学年でも、公衆電話の緊急通報機能が警察につながることは理解できる年齢であると考え。興味本位で不適切な行動を取ることのないよう、日頃から保護者による善悪の判断に関する指導が重要である。また、年齢が上がるにつれて、犯罪につながりかねない事案も見受けられるが、教職員が適切に対応していることで、被害が最小限に抑えられていると感じている。一方で、教職員の中には精神的な負担を抱えている者も多いと聞いており、職場全体でのケアや支援体制の充実が必要であると考え。

教育委員：メンタルに不調をきたしている先生が全国的に多いと聞いている。教育委員会としてもフォローをしてあげてほしい。

4 議案

議案第25号 令和7年度準要保護児童生徒の就学援助資格の認定について

<学校教育課長より>

学校教育課長より児童扶養手当受給世帯の児童生徒3名について準要保護児童生徒として認定すること、伊豆市と全国の認定率について説明する。

上記説明の後、特に異議が無く承認された。

議案第26号 中学校及び義務教育学校生徒代表派遣事業補助金交付要綱の一部改正について

<学校教育課長より>

「中学校及び義務教育学校の生徒代表派遣事業補助金交付要綱」を改正し、これまで補助対象が全国大会や県大会等への参加に限られていたところを、今後は表彰式等への参加も幅広く対象とするため、要綱を改正した。

上記説明の後、特に異議が無く承認された。

5 報告・連絡事項

社会教育課 報告事項

<社会教育課 1月の行事予定について>

社会教育課長より、1月の行事予定について説明した。

6 意見交換会

- ・ 修善寺地区4小学校再編について

7 その他

議会報告について

- ・ 教育部長より、令和7年伊豆市議会12月定例会の一般質問と答弁概要について報告する。

8 次回教育委員会

次 回：令和8年1月27日（火） 18時30分～

次々回：令和8年2月24日（火） 18時30分～

9 閉会（教育長）